

2022年度事業報告

2022年は創設時より代表を務めていただいた牧口さんから辞任の申し出があり、新代表に戸田さん、新副代表に淵上さんを選任し、新体制となりました。

昨年は新型コロナのまん延は続いているものの、社会活動の制限が緩和されたことで、対面式のイベントや講演ができるようになりました。東京でのイベント「ゆめ風で会いましょう」も2022年は対面形式により行うことができ、毎年行われているポジティブ生活文化交流祭も3年ぶりに長居公園で開催しました。

最近では1年間に複数の大きな被害をもたらす災害が発生しています。昨年も3月に福島県沖地震が発生しました。8月には青森県から福井県にかけて、さまざまな場所で線状降水帯が発生し、豪雨災害が起きました。また9月にはスーパー台風と呼ばれた台風14号が全国を縦断し、その後台風15号が発生して、静岡などに大きな被害をもたらしました。

福島県沖地震では4か所の障害者事業が被災し支援を行いました。その後の豪雨や台風被害についてはあまり支援を行うことができていません。ゆめ風基金では被災して財政的に困難な状況に陥った時には支援を行います。最近では現預金が5000万円以上の障害者事業所も多数存在し、自力での再建が可能と判断されるところには支援を行っていません。色々と被害状況は入ってきましたが、当該団体からの支援要請はなく、いただいた指定寄付金については被災事業所にお見舞金として渡したにとどまっています。

災害支援をよりきめ細かく補っていくため、ゆめ風応援団の拡大にも力を入れて、57団体から10団体増えて、

現在67団体となっています。

寄付金については大きな減少が見られ、2021年・6437万4758円(内遺贈寄付2000万円)、2022年・**4448万2103円**で、この中には今回も1000万円の遺贈寄付が含まれています。2021年と比べて2022年は2000万ほど減っていますが、2021年は大口の遺贈寄付があったこと、近畿ろうきんからの東日本大震災の寄付が終了したことが大きな要因です。(2020年度6634万、2019年度6510万、2018年度5600万)。2022年度、寄付をくださった方の人数は、2088人となっています(2021年度2285人、2020年度2526人、2019年度2900人)。

近畿ろうきんの東日本大震災復興支援は10年の長きにわたりご支援をいただき、この間の支援をまとめた報告集も昨年5月に発行しました。

現在ホームページのリニューアルに向けて作業を続けるほか、2023年度はSNSも活用し、寄付者の拡大を図っていきたくと考えています。

2022年は認定NPOの更新年であり、3月に更新の申請をしました。8月、大阪市の職員が来所し書類調査を受け、9月に無事新たな認証がおりました。

2022年より障害者職員の阿部さんに「重度訪問介護サービス利用者等職場介助助成金」と「大阪市重度障がい者等就業支援事業」を活用した介助者の配置を行いました。また新人職員として9月より植野さんに来ていただき、事務所の体制が強化されました。

以下に 2021 年度の具体的活動をご報告します。

1. 被災障害者救援事業

2022年度救援金 総額 795万8870円

【 3月16日福島沖地震 4件 695万6,790円 】

- ① 社会福祉法人あおぞら「障害福祉サービス事業所もぐもぐ」 宮城県仙台市
2022年3月16日の福島沖地震による喫茶厨房の業務用調理器の破損による買い替え費用 33万3300円

- ② 特定非営利活動法人フルハウス フリースペースソレイユ
宮城 県仙台市
2022年3月16日の福島沖地震により損壊したグループホームの内装及び外構の補修費用 40万円



もぐもぐの落下した厨房機器

- ③ 特定非営利活動法人多夢多夢舎 中山工房 宮城県仙台市
2022年3月16日の福島沖地震により作業所とレストランにひび割れが入り、クロス張替え、漆喰塗装工事費用 272万3,490円

- ④ 特定非営利活動法人ボネール 福島県伊達市
2022年3月16日の福島沖地震により屋根瓦が破損、「半倒壊」と認定された。今後の災害も考え、トタン葺きで修理を希望したが「原状復帰」を理由に社会福祉施設災害復旧事業が認められず、自力復旧することとなった。修復費用 350万円



改修を終えた多夢多夢舎
中山工房

【 東日本大震災復航支援定期「サポートV」1件 22万5,000円 】

- ⑤ 特定非営利活動法人いわき自立生活センター 福島県いわき市
復興予算終了後の被災者支援の仕組み作り構想会議設置・運営事業（申請31万5,000円について、スタッフの兼務・9万円を除いた）
22万5,000円

【 コロナ関連 1件 60万円 】

- ⑥ 関西障害者定期刊行物協会 大阪府大阪市
コロナにより加盟団体の活動休止等により会費・分担金等収入が激減したが、福祉サービス事業でもなく行政等の助成もないため運転資金として 60万円

【 その他 1件 4万7,080円 】

- ⑦ 定非営利活動法人 ふよう土2100 福島県郡山市
障がい児の活動拠点「える一む」は建物の老朽化が進み、訓練室の障子戸スペースが劣化し、スムーズな開閉が出来なくなったための改修費用 4万7,080円

【2022年度指定寄付の配布先】

関西定期刊行物協会(大阪府大阪市) 10万円

NPO法人清水障害者サポートセンターそら(静岡市) 1万5千円

社会福祉法人静岡手をつなぐ育成会 相談支援事業所チャイム(静岡市) 1万5千円

2. 障害者防災活動支援事業

(1) 講演活動・ワークショップ

2022年度は23件の講演を行いました。コロナ感染拡大に対して、政府が新たな行動制限は行わず社会経済活動を維持するとしたこともあって、対面での講演活動が徐々に増えてきましたが、あまり公演数の増加はありませんでした。

(2018年50件、2019年61件 2020年度17件、2021年21件)

2022年度講演先一覧

- 2月12日 大阪府茨木市 茨木市健康福祉部
- 2月27日 福岡県那珂川市 那珂川ボランティア連絡協議会
- 3月10日 大阪市 天王寺区社会福祉協議会
- 3月16日 WEB 東住吉区訪問介護連絡会
- 3月23日 WEB 高槻市社会福祉協議会
- 6月2日 大阪府豊中市 (社福)クリエイティブサポートセンター
- 6月15日 大阪市 西淡路小学校
- 6月17日 大阪府茨木市 茨木市立東雲中学校
- 6月25日 大阪府豊中市 国障年豊中市民会議
- 7月1日 大阪府 茨木市 茨木市立東雲中学校
- 7月17日 大阪府堺市 ビッグアイ(配信・収録)
- 7月24日 大阪府堺市 ビッグアイ(配信・収録)
- 8月25日 大阪府豊中市 障害者の自立を支えるサポートネットワーク
- 9月4日 兵庫県明石市 眼の会
- 9月10日 大阪府茨木市 茨木市健康医療部長寿介護課
- 9月11日 大阪府堺市 大阪脊髄損傷者協会
- 10月25日 兵庫県尼崎市 尼崎市自立支援協議会
- 10月27日 大阪府 門真市 門真市社会福祉協議会
- 11月9日 大阪市 生野区グループホーム連絡会
- 11月20日 岡山市 岡山市ふれあい公社
- 11月24日 WEB 大日本印刷
- 12月12日 大阪市 阿倍野区自立支援協議会
- 12月20日 大阪市 西区社会福祉協議会

(2) 防災ネットワーク活動

① 小中学校での人権学習

2022年度も大阪市立西淡路小学校・啓発小学校(むくのき学園)に長崎・阿部が出向き人権学習・被災体験、防災についての学習を行いました。

むくのき学園体育館での学習の様子⇒



② BCP 研究会 (協力)

BCP(大規模災害時における事業継続計画)研究会は引き続き、大阪府内の福祉サービス事業所等との協力で取り組みを進めてきました。

2021年、厚生労働省で福祉サービス事業所での「BCP策定計画(3年以内に策定すること)」が義務化されました。残すところあと1年ほどでBCPを作成しなければなりません。BCP研究会ではそれぞれの事業所が作成したBCPが実際の災害に少しでも役立つよう、BCPシミュレーションを作成してみました。

11月22日(ボジ祭前夜祭として企画した)には、実際に午後2時15分に震度7の地震が発生した、A市にある仮想施設、生活介護事業所での震災後の対応を考えながら、BCPシミュレーションを実践しました。

③ おおさか防災ネットワーク(略称:OSN)

2022年度も引き続きOSNの世話役団体として会議・防災訓練等に参加してきました。2021年からは大阪府、大阪府社会福祉協議会と三者連携に関する協定を結び年2回の会議を開催しています。2022年度は全国災害支援ネットワークにそなえ、平時防災活動支援のための基金が設置されました。OSNもその基金の助成により様々な部会活動を活発にしてきました。ゆめ風基金は大阪ボランティア協会とともに要援護者部会に加入し、2022年は2回の部会活動を行いました

(3) 中学生プロジェクト(おおさか行動する障害者応援センターとの協働事業)

2022年度は7回(4つの中学・高校)で開催しました。大阪府内の柴島中学校、摂津第二中学校によるプロジェクトの取り組みが早稲田大学人間科学学術院准教授・古山周太郎先生の目にとまり、全国に広げていきたいとのことで、茨城県水戸市・水城高校、岩手県大船渡中学校に働きかけてくださり「インクルーシブ防災授業」として開催することができました。

また、「いのちと防災を考える中学生プロジェクトDVD」の販売と取り組みの拡大に向けて、あらためて関係団体等に働きかけを行いました。

2022年度中学生プロジェクトの開催は以下のとおりです。

- ・ 2022年6月13日(月)14:00~15:10 柴島中学校学校 講話
- ・ 2022年6月17日(金)13:00~15:00 柴島中学校学校 災害想定避難訓練

- ・ 2022年9月23日(金)8:30~15:30 茨城県水戸市水城高校 午前=講話・グループディスカッション 午後=防災訓練・校内バリアフリーチェック、
- ・ 2022年10月18日(火) 岩手県大船渡中学校 2時限目パネルディスカッション 3~4限目校内外バリアフリーチェック
- ・ 2022年12月1日(木) 摂津第二中学校 事前授業 障害についての講話&震災体験講話
- ・ 2022年12月8日(木) 摂津第二中学校 校内外を使つての避難訓練

(4) 障害者市民防災活動助成事業

2022年度は5件の申請があり、以下の3つの団体に助成しました。

- ① 障がい児の命を守り愛する会 北海道石狩郡
当事者の声を反映した防災研究&YouTubeで動画を全国のパパ・ママに発信 10万円
- ② 特定非営利活動法人 難病障がい児者を支えるみなのかい 青森県南津軽郡
みなで障がい者を守る防災ワークショップ 10万円
- ③ 特定非営利活動法人 自立生活センターSTEPえどがわ 東京都江戸川区
水害広域避難訓練事業・・・江戸川区では大規模水害が予測される場合、江東5区以外への広域避難が必要なため、北杜市への広域避難訓練。 10万円

(5) 障害者防災提言集・事例集等広報・販売

- DVD「逃げ遅れる人々」(2013年2月東京救援本部制作) 販売 2本
(2018年1本、2019年12本、2020年2本、2021年0本)
- 中学生プロジェクトDVD(2018年3月制作) 11本販売、4本進呈
(2018年161本販売 101本進呈、2019年77本販売 6本進呈、2020年14本、2021年7本)
- SOSにこたえたい!熊本地震2016~2017年報告冊子 4冊販売、2冊進呈
(2018年219冊、2019年83冊、2020年1冊、2021年37冊)

3. 被災障害者支援を広く訴える活動

(1) ニュースレター「ゆめごよみ風だより」(B5判8~16ページ)を季刊発行し支援者関係者、関係機関団体に被災地発、障害者発の情報を届けました。発送先は1万4341人(※昨年より300減)となりました。発行部数は1万6千部。2021年より、1月は寄付いただいた人だけに臨時号を送付することとしました。それにより、これまで1月に発行していた全会員対象の機関誌は3月に発行することとなり、発行は1月(臨時号)、3月、6月、9月、12月の5回となりました。

(2) 主催・共催事業

①「カタログハウスの学校」と一緒に続けてきた「ゆめ風であいましょう」を2022年9月3日に東京都練馬区のCoconeriホールで開催。今回は映画監督の大島新さんとラッパーのダースレイダーさんをゲストに迎え、小室等さんと「わたしたちの選挙」というテーマで鼎談しました。その後小室さん、ゆいさん、河野さんによる音楽。今回はWEBの配信はなく、会場参加者だけで楽しみました。ただこの企画発案者であり、長らく支えて下っていたカタログハウスの神尾京子さんが亡くなられ、これまでカタログハウスに頼りきりだったこのイベントも、今後はゆめ風基金も中心的に動かなければいけないと感じています。

② 11月23日に第13回ポジティブ生活文化交流祭を共催しました。今回は3年ぶりの長居公園での開催で宮城と熊本豪雨で被災した2か所の団体からもご参加をいただきました。ゆめ風ブースでの被災地支援の委託販売団体も増え、あいにくの雨模様の中、久しぶりに顔を見ながらのイベント開催となりました。

(3) 各種メディアに情報発信

「救援活動」、「防災活動」、「ゆめ風基金の活動」、などについて発信しました。

4. 情報の収集、関係諸機関、団体との協力及び連絡調整事業

引き続き関係諸機関、団体との連絡調整活動を行いました。

主な関係団体(委員・役員就任ないしは協働関係)

DPI日本会議、全国自立生活センター協議会、障大連、共同連、関定協、被災地 NGO 協働センター、おおさか災害支援ネットワーク、東淀川区インクルーシブ教育研究会、BCP研究会、大阪ボランティア協会、大阪府教職員組合、大阪市職員労働組合、大阪市従業員労働組合
他のみなさま

5. その他目的を達成するために必要な活動

(1) シングルCD「ゆめ風応援歌」の販売

2022年は販売なし(2015年38枚、2016年29枚、2017年21枚、2018年3枚、2019年2枚、2021年1枚)。

(2) 近畿ろうきん提携融資制度「ゆめのたね」実施

2022年度は2件の申請がありました。

○ 特定非営利活動法人あすてる 兵庫県三木市

「障がい者地域活動支援センター」の事業補助が主たる財源で運転資金は厳しい。補助金支給までのつなぎの運転資金。180万円

○ 社会福祉法人ひまわり 奈良県磯城郡

「80-50」問題の解決のため2つのグループホームを設立。新規職員の確保等に伴う当面の運転資金。500万円

(3)「ゆめ風ネットワーク」と「ゆめ風応援団」

全国 49 の障害者団体がゆめ風ネットとして、災害時の窓口を引き受けてくださっていて、大変心強い存在です。2022 年度も「ゆめ風応援団」として全国の団体に災害時に協力いただくことを要請し、その数は昨年より 13 団体増え 67 団体となっています。

6. 会員構成と会議の記録

① 会員の構成

運営会員:18個人、49 団体

通信発送会員:14,341 人

(2021 年 14,641 人、2020 年 14,866 人 2019 年 14,511 人、2018 年 14,701 人)

領収書発行数:2023 年 1 月 12 日 2088 人(2022 年度に寄付をいただいた方への領収証)

(2022 年 2285 人 2021 年 1 月 2526 人、2020 年 2900 人、2019 年 3044 人、2018 年 2276 人、2017 年 3595 人、2016 年 2529 人、2015 年 2583 人)

② 会議

○第 21 回定時総会を 3 月 20 日ゆめ風基金事務所で行いました。

2022 年 2 月も ZOOM を利用しての総会となりました。2021 年度事業報告、決算報告、2022 年度活動計画が承認されました。その後の理事会で新代表戸田さん、新副代表として洲上さんを選任しました。

○2022 年度理事会を 6 回にわたり開催しました

第 1 回理事会 2 月 14 日(月)16:00～

於 ゆめ風基金事務所

第 1 号議案 サポートV助成について

NPO 法人いわき自立生活センター(福島県)
(継続案件)

第 2 号議案 市民防災助成について

① 堺聴覚障害者防災ネットワークからの申請について

② 障害児の命を守り愛する会からの申請について

③ 難病障害児を支えるみなのかからの申請について

第 3 号議案 2021 年度事業報告

第 4 号議案 2021 年度決算報告

その他

総会と役員について

在庫について

ゆめのたね申請とり下げについて

カード寄付について

第 2 回理事会 3 月 20 日(日)15:30～

於 ゆめ風事務所

第 1 号議案 代表理事の選定について

第 2 号議案 副代表理事の選定について

第 3 回理事会 5 月 17 日(火)16:00～

於 ゆめ風基金事務所

第 1 号議案 救援金の申請について

- ① 社会福祉法人あおぞら「障害福祉サービス事業所もぐもぐ」からの申請について
- ② 特定非営利活動法人コスモスクラブ「すまいる作業所」からの申請について
- ③ 特定非営利活動法人フルハウスからの申請について

第2号議案 市民防災助成について

- ① 一般社団法人生き方のデザイン研究所の申請について
- ② スマイルプロジェクトからの申請について

第3号議案 中央共同募金会「休眠預金」について

災害支援等事業に関する覚書について

第4号議案 アルバイトの賃金等について

第4回理事会 7月20日16:00～

於 ゆめ風事務所

第1号議案 救援金の申請について

- ① NPO法人多夢多夢舎中山工房からの申請について
- ② 関西障害者定期刊行物協会からの申請について
- ③ (特非)コスモスクラブ すまいる作業所からの申請について(再審議)
- ④ (特非)生活困窮・ホームレス自立支援 ガンバの会からの申請について

第2号議案 市民防災助成について

- ① NP 法人STEPえどがわからの申請について

第5回理事会 9月21日(水)116:00～

- NPO法人ふよう土 2100 からの申請について

第3号議案 2022年度補正予算について

第4号議案 2023年度活動計画について

第5号議案 2023年度活動予算について

第6号議案 指定寄付について

於:ゆめ風基金事務所

第1号議案 救援金の申請について

- NPO法人ボネール(福島県伊達市)からの申請について

第2号議案 会員種別について

※次回理事会において、あらためて文言も含めて再提案することとなった。

第3号議案 阿部さんの「重度訪問介護サービス利用者等職場介助助成金」利用の自己負担について

利用の自己負担について

第4号議案 長崎さんの社宅の契約変更に係る礼金の取り扱いについて

の取り扱いについて

第5号議案 障害者市民防災助成について

- スマイルプロジェクト(愛知県瀬戸市)からの申請について

その他

東京イベントと神尾さんについて報告

古い通帳の処分について

新人紹介

ポジティブ交流文化祭について報告

第6回理事会 12月19日(金)16:00～

ゆめ風事務所

第1号議案 ゆめのたねについて

- 社会福祉法人ひまわりからの申請について

第2号議案 救援金の申請について

その他報告事項等

○市民防災助成申請却下について

○長崎さん長期休暇について

2022年度活動決算報告

別冊